

可らず 調和の外に道ある

近頃進歩黨は何か政府に要求し政府は其始末に困却して方に聞か中なりと云ふ進歩黨の側より考ふれば此際當局者の警戒と促すは至當の處置にして強ち無理と云ふ可らず近來政府に失禮多きは何人の目にも明白にして世の物論も喧しきと云ふとされ若しも此まにて押行かんには遂に成は意外の變を生ずるなどなしと云ふ可らず進歩黨に於ても自から心配なきを得ざるのみが提携の結果として政府に失策あれば進歩黨も亦自から其責を分たざる可らず意見は思ふ様に行はれずして失策の責には任せざる可らずと云ふ如何にも心苦しき次第ならん議會の開場を目前に控へたる今日、聊か爲すあらんとするは當然のみなれど又政府の方には自から政府の事務わりて一々進歩黨の要求を容る可きに非意なりと返答するみど能はざるのみならず自から方によれば異分子を淘汰せよと云ふが如き隨分亂暴なる申出として假令ひ政府に於て心痛に養成するも公然同様に進歩黨は政府と離縁して自から反対の地位に立たざるを得ず反對に立て放言壯論す、自から愉快な何にす可きやと云ふに我輩は只双方に向て事の結果を想像せんみどを報告するのみ進歩黨は騎虎の勢の中止歩を進め黨員中にも採用せられて要職に在るもの少なからずされば元來進歩黨派の新聞紙などが政府に味わはば如何。進歩黨は政府と離縁して自から反対の地位に立たざるを得ず可しと決心すれば一時命懸けを保つみどなる可し且つ我政黨は尙ほ幼稚にして未だ其獨力を以て政府を組織するみど能はず今後とも志を行はんには必ず他と聯合せざるを得ず聯合すれば自から多少の不如意を免れざるは當然なり況んや其要求なるものを一々點検し來れば政府の面目に於て公然承諾する可らざるもの多きに於てをや進歩黨は深く自から省さる可らず又政府の側面より觀察するに假令ひ進歩黨と離れたりと必ずしも維持する可らざるに非ず場合に依ては議會をも離縁す可しと決心すれば一時命懸けを保つとを知べしと雖も議會の多數を制するに非されば只徒に罷廢を嘗するのみにして到底何事とも爲す可らずとは前例に據しても明確なり左ればみど政黨と離縁したる本筋まれ聞く所に據れば當局者は皆發問題や對議會質疑の問題として先づ政府立脚の大方針を定めさせられたりとて閣外の先生とも相談したりと云ふ相談も場合に依ては或は重要ならんと雖も内閣は結局眞諦の

社説

(二)

上に立つ可きか將た其以外に當然たる可きかの問題は政黨と提携の當時に於て既に決定したる審にして今更ら彼れ此れ思案す可きに非ず現に政府が曾て宣言したる施政の方針に於ても内は國民の輿論に考へと云ひ又議會の賛賛を完うす可しと云ひしが如き以て其向ふ所を擇するに足る可し成は又假令ひ今日進歩黨と離縁するも他の黨派と結託して議會の賛賛を完うするの望なきに非ずと云はんかなれども既に甲と結びタに乙と親切を分たざる可らず意見は思ふ様に行はれずして失策の責には任せざる可らずと云ふ如何にも心苦しき次第ならん議會の開場を目前に控へたる今日、聊か爲すあらんとするは當然のみなれど又政府の方には自から方によれば異分子を淘汰せよと云ふが如き隨分亂暴なる申出として假令ひ政府に於て心痛に養成するも公然同様に進歩黨は政府と離縁して自から反対の地位に立たざるを得ず反對に立て放言壯論す、自から愉快な何にす可きやと云ふに我輩は只双方に向て事の結果を想像せんみどを報告するのみ進歩黨は騎虎の勢の中止歩を進め黨員中にも採用せられて要職に在るもの少なからずされば元來進歩黨派の新聞紙などが政府に味わはば如何。進歩黨は政府と離縁して自から反対の地位に立たざるを得ず可しと決心すれば一時命懸けを保つみどなる可し且つ我政黨は尙ほ幼稚にして未だ其獨力を以て政府を組織するみど能はず今後とも志を行はんには必ず他と聯合せざるを得ず聯合すれば自から多少の不如意を免れざるは當然なり況んや其要求なるものを一々點検し來れば政府の面目に於て公然承諾する可らず又政府の側面より觀察するに假令ひ進歩黨と離れたりと必ずしも維持する可らざるに非ず場合に依ては議會をも離縁す可しと決心すれば一時命懸けを保つとを知べしと雖も議會の多數を制するに非されば只徒に罷廢を嘗するのみにして到底何事とも爲す可らずとは前例に據しても明確なり左ればみど政黨と離縁したる本筋まれ聞く所に據れば當局者は皆發問題や對議會質疑の問題として先づ政府立脚の大方針を定めさせられたりとて閣外の先生とも相談したりと云ふ相談も場合に依ては或は重要ならんと雖も内閣は結局眞諦の

○日本の運輸交通

事業 (二十一)

責任の範囲と小荷物の賠償

上來列記したる實例は現今英國の鐵道が旅客の身體に對する責任に就て各種の判決例を括舉したものなり

事旅客に對する

を經る可かられば鐵道と結託して議會の賛賛を完うするの望なきに非ずと云はんかなれども既に甲と結びタに乙と親切を分たざる可らず意見は思ふ様に行はれずして失策の責には任せざる可らずと云ふ如何にも心苦しき次第ならん議會の開場を目前に控へたる今日、聊か爲すあらんとするは當然のみなれど又政府の方には自から方によれば異分子を淘汰せよと云ふが如き隨分亂暴なる申出として假令ひ政府に於て心痛に養成するも公然同様に進歩黨は政府と離縁して自から反対の地位に立たざるを得ず反對に立て放言壯論す、自から愉快な何にす可きやと云ふに我輩は只双方に向て事の結果を想像せんみどを報告するのみ進歩黨は騎虎の勢の中止歩を進め黨員中にも採用せられて要職に在るもの少なからずされば元來進歩黨派の新聞紙などが政府に味わはば如何。進歩黨は政府と離縁して自から反対の地位に立たざるを得ず可しと決心すれば一時命懸けを保つみどなる可し且つ我政黨は尙ほ幼稚にして未だ其獨力を以て政府を組織するみど能はず今後とも志を行はんには必ず他と聯合せざるを得ず聯合すれば自から多少の不如意を免れざるは當然なり況んや其要求なるものを一々點検し來れば政府の面目に於て公然承諾する可らず又政府の側面より觀察するに假令ひ進歩黨と離れたりと必ずしも維持する可らざるに非ず場合に依ては議會をも離縁す可しと決心すれば一時命懸けを保つとを知べしと雖も議會の多數を制するに非されば只徒に罷廢を嘗するのみにして到底何事とも爲す可らずとは前例に據しても明確なり左ればみど政黨と離縁したる本筋まれ聞く所に據れば當局者は皆發問題や對議會質疑の問題として先づ政府立脚の大方針を定めさせられたりとて閣外の先生とも相談したりと云ふ相談も場合に依ては或は重要ならんと雖も内閣は結局眞諦の

(四)

鐵貨車と牛車の競走見聞

鐵道

貨車

牛車

競走

見聞

鐵道

貨車

牛車